

【調査票記入要領】

- 調査票に、別紙「参画と協働の形態」を参照し、令和3年度に実施した事業をご記入ください。
- 昨年度調査を取り纏めたデータを別ファイルにて添付しておりますので、こちらを参考に、令和3年度の継続及び新規事業をご記入ください。
- 一昨年度以前から実施しており、昨年度記入がなかった事業についても、参画と協働の事務事業に該当する場合には、積極的にご記入ください。
- イコマニア・イベント認定事業については、全て参画、協働の事務事業に該当しますので、ご記入ください。
- 予算を伴う、伴わないに関わらず、幅広くご記入ください。
- 行が不足する場合には、コピーして追加してください。
- ワークショップについては、その概要や成果がわかる資料をあわせてご提出ください。（紙ベース、データのいずれでも構いません。）
- 令和3年度は実施せず、令和4年度に実施を予定している新規事業がある場合は、「令和4年度取組予定事業記入票（令和4年度新規事業のみ）」にご記入の上、ご提出ください。

《事業名》

事務事業の名称をご記入ください。

《事業概要》

何を目的に、誰と参画・協働し、誰を対象に何をするのか等を簡潔に記入してください。

《参画と協働のパートナー》

参画と協働のパートナーについてご記入ください。

（例：市民、自治会、ボランティア団体、NPO 法人、学校、事業者 他）

《パートナー分類》

参画と協働のパートナーを下記選択項目に分類し、プルダウンメニューにて選択してください。

複数該当する場合は、備考欄に番号を記入してください。

選択項目

①行政(県・他市町村等)

②NPO 法人

③法人外 NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)

④地縁組織

(自治会、婦人会、老人会、PTA等小学校区、中学校区、市町村域までの地域に根ざした活動組織)

⑤企業・大学等

(学校等大学、高校、中学校、小学校、学校法人、教育研究機関、企業等)

事業者、経済団体(商工会議所、商工会等)、協同組合(JA、生活協同組合等)、労働団体等)

⑥ 社団財団系

(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人等)

⑦ 複合体

(実行委員会のように様々な団体が集まって構成している団体、ネットワーク組織等)

⑧ 個人のボランティア

(上記①～⑦に属さないか、それ以外の資格で活動する個人)

《分野区分》

プルダウンメニューにて、下記選択項目の中から選択してください。

選択項目：①まちづくり推進②環境保全③保健・医療福祉の増進④社会教育推進・学術・芸術・文化・スポーツ⑤人権擁護・平和推進・男女共同参画⑥子どもの健全育成⑦地域安全・災害救援⑧その他

《参画と協働の形態》

別紙「参画と協働の形態」を参考に、プルダウンメニューにて選択してください。

複数の形態になる場合は、備考欄にご記入ください。

《発展等》

該当する場合にプルダウンメニューにて、○印をつけてください。

発展・・・一緒に企画(参画)して、その案と一緒に実施(協働)に結びついた事業

公募・・・公募市民枠がある事業

市民・・・(公募市民枠はないが)市民代表がいる事業

審議会・・・審議会事業

企業・・・一部上場企業と協働している事業

団体・・・市民団体と協働している事業

《女性》

会議体等で女性の登録(参加)人数が分かる事業は、全体人数と女性人数を例のように記入してください。例 10・2

《人数》

イベント、シンポジウム等で参加者数が分かるものは、人数(概数可)をご記入ください。

《事業費》

令和3年度の事業費をご記入ください。

《課題・評価等》

参画と協働を実施するうえでの課題、現時点での成果、評価等をご記入ください。

《令和4年度の実施予定》

プルダウンメニューにて、下記選択項目の中から選択してください。

選択項目：①実施予定②実施しない③未定・不明

《備考》

その他、特記する事項があれば、ご記入ください。

【注意事項】

- ・企業との政策企画過程は協働ではなく参画として記入してください。
- ・協働の指定管理者制度は、市民団体に指定管理を委託した場合に計上してください。
- ・純然たる企業に指定管理を委託した場合は計上しないでください。
- ・参考に生駒市自治基本条例(逐条解説)も合わせてご覧ください。